

■臨床心理室

1. 2019年度目標及び方針

- 1) 学生相談（亀田医療専門学校、亀田医療大学）の体制構築
- 2) 新人教育体制の構築
- 3) 電子カルテの変更に伴う室内の業務規程等の整備

2. 2018年度評価

1) 臨床心理室としての研究活動の推進

「カウンセリング（心理療法）の長期化についての実態調査」というテーマで、カウンセリングを利用されている患者さまに向けてアンケート調査を行った。現在、結果の分析、まとめを行っており、次年度以降に、学会発表を行う予定である。

2) 収益面での貢献

カウンセリングの自費化を目的に、臨床心理室内のみならず医事課やその他スタッフとも話し合いを行い、患者さまに対してもアンケートも行った。しかしながら現在の診療報酬体系、診療科からの要望、患者さまの反応を考慮し、自費化については見送らざるを得ない結果となった。

3) 院内・地域への貢献

今年度は、臨床心理室で、患者さまへの対応をテーマにした研修を企画した。事前に職員にアンケートを行い、実際のニーズを把握した上で内容について検討し、当日の研修を行った。あり看護師や医療技術職、事務系の職員など様々な業種から23名の参加があった。コミュニケーションに関する講習のみならず、事例を用いたグループワーク等も行い、参加者からは好評であった。

3. スタッフ構成

- ・ 富安哲也（室長）
- ・ 奈良和子（副室長）
- ・ 上田将史（副主任）
- ・ 宮川智子
- ・ 三松早記
- ・ 河田幸子（非常勤）
- ・ 須永聖大（非常勤）

4. 業務概要、および今年度の報告

1) 外来業務

主に心療内科・精神科や小児科などから依頼のあった患者さまに対して心理療法、プレイセラピーなどの個別相談や心理検査を行っている。必要に応じて患者さまのご家族や学校関係者など、関係施設の職員との地域連携も行っている。今年度の外来での個別相談件数は4208件で、過去最高の件数であ

った。

2) 精神科病棟業務

精神科病棟入院中で医師より依頼のあった患者さまに対してカウンセリングや心理検査、家族を含む環境調整などの業務を行っている。また精神科医師、精神保健福祉士、病棟薬剤師、病棟看護師と共に「生活サポートプログラム」という精神科リハビリテーションの一端となりえるグループ活動にも加わっている。今年度の精神科病棟におけるカウンセリングは 172 件であり、昨年度の 102 件の 1.7 倍程度になっている。

3) リエゾン業務

「リエゾン業務」として、一般科に入院中で身体疾患に伴う不安や落ち込みなどがある患者さま、またそのご家族への直接的な支援、さらに対応が難しい患者さまについて病棟スタッフからの相談を受けるなど、臨床心理学的な介入を行っている。臨床心理士が個別に面接を行うだけでなく、精神科リエゾンチームのメンバーとしてチームでの回診や、定期的なカンファレンスにも参加している他、緩和ケアチーム、ART センターなど各科の治療チームにもメンバーとして参加している。

リエゾン業務に関する今年度の依頼件数は 144 件と、昨年度の 136 件よりも増加しているが、依頼元となる診療科は 12 科と、この 5 年間では最も少なくなかった。依頼の 7 割程度が、がん・生殖カウンセリング（がんの治療による妊孕性の低下に対して医療的介入が行われる患者への心理的支援）と血液・腫瘍内科からの依頼であり、臨床心理士が介入する診療科が限定されてきていると考えられる。がん・生殖を担当する奈良と宮川は、「がん・生殖医療専門心理士」の認定資格を有しており、亀田 IVF クリニック幕張においても業務を行っている。それ以外にも、がん・生殖医療専門心理士の育成や、研修会の講師、研究事業など様々な活動を行っている。

4) 学生相談業務

亀田医療技術専門学校、亀田医療大学において学生相談室を担当している。今年度は合計して 15 件の新規の相談申し込みがあり、のべ相談件数は 57 件と過去最高であった。

(表1) 2018年度臨床心理室のべ面接件数

1. 外来	
心療内科・精神科	3726
小児科	268
リエゾン	106
各種心理検査	108
外来面接数合計	4208
2. 入院	
心療内科・精神科	172
リエゾン	208
各種心理検査	24
入院面接数合計	404
3. その他	
亀田IVFクリニック幕張	15
亀田ファミリークリニック館山	41
学生相談（亀田医療技術専門学校および亀田医療大学）	57
その他面接数合計	113

(表2) 2018年度 診療科別依頼件数

心療内科・精神科（外来＋入院）	115
血液腫瘍内科	51
がん・生殖カウンセリング	50
小児科（外来＋入院）	32
循環器内科	7
腎移植科	6
その他	27
合計	288

5) その他の院内業務

院内の様々な研修会において講師活動や研究活動を行っている（「5. その他の活動」参照）。

6) 地域援助業務

保健センターや教育現場などの公的機関が主催するものを含め、地域で行われる様々な事業への参加、また地域で働く精神保健関連のスタッフに対してコンサルテーション活動や講演活動を行っている（「5. その他の活動」参照）。

5. その他の活動

1) 院内活動

富安哲也	アドラー心理学の考え方を臨床に活かす	KFCT レクチャー	2018年6月26日
富安哲也	新入職者対象ストレスマネジメント	院内研修会	2018年9月18日 2018年10月9日

			2018年10月16日 2018年10月30日 2018年11月13日
富安哲也	3年～4年目向けメンタルヘルス研修	院内研修会	2018年9月26日
宮川智子	養子縁組と虐待防止	院内レクチャー	2018年10月29日
上田将史	二次障害について	リハビリ親の会	2018年11月16日
上田将史・ 富安哲也・ 三松早記	患者さまへの対応について～対応が 難しい患者さまに、どのように接す るか～	院内研修会	2019年1月30日
富安哲也	アドラー心理学で考える子育てのヒ ント	院内研修会	2019年2月12日
富安哲也	普段の面接に使える技術～動機づけ 療法～	KFCT レクチャー	2019年2月26日

2) 地域活動

富安哲也	平成30年度 鴨川市特別支援教育専門家チーム		2018年4月～2019年3月
富安哲也	平成30年度 鴨川保健センター母子支援事業相談員		2018年4月～2019年3月
奈良和子	平成30年度 鴨川市いじめ問題対策調査会委員		2018年4月～2019年3月
上田将史	平成30年度 鴨川保健センターダイケアクラブ講師		2018年4月～2019年3月
上田将史	地域移行支援（退院促進）セミナー 副実行委員長		2018年6月～2019年3月
上田将史	千葉県臨床心理士会 理事・代議員		2018年4月～2019年3月
上田将史	千葉県精神保健福祉協議会 理事		2018年4月～2019年3月
上田将史・ 富安哲也	平成30年度 心のふれあいフェスティバル当日スタッフ		2018年5月16日
上田将史	暮らしとこころの相談会 相談員		2018年9月29日
上田将史	平成30年度 心の健康フェア2018inちば 当日スタッフ		2018年11月2日
上田将史	平成30年度 心の健康のつどい 当日スタッフ		2018年11月11日

3) 講演・講師活動

富安哲也	心理学	亀田医療大学看護学部	2018年10月～ 2019年3月
上田将史・ 三松早記	心理学	亀田医療技術専門学校	2018年4月～ 2019年3月
上田将史	精神保健学2	立教大学コミュニティ福 祉学部	2018年9月～ 2019年3月
上田将史	精神保健福祉援助実習	日本社会事業大学	2018年9月～ 2019年3月
宮川智子	メンタルヘルスケア	亀田医療技術専門学校	2018年4月9日
上田将史	インターネット相談の特徴と課題	千葉いのちの電話 イン	2018年4月29日

		ターネット相談 継続養成研修	
奈良和子	がん・生殖医療における心理支援	第 5 回京滋がん薬物療法懇話会	2018 年 5 月 25 日
奈良和子	がん相談支援研修「妊孕性」	がん相談支援センター相談員研修@東京	2018 年 6 月 22 日
上田将史	恒常的な機能不全を抱える家族を背景に持つケースへの対応	千葉いのちの電話 インターネット相談 継続養成研修および新人養成研修	2018 年 8 月 5 日
富安哲也	アドラー心理学の子育て	鴨川学習会	2018 年 8 月 22 日
奈良和子	若年がん患者のがん・生殖医療と心理支援	南関東 FRT 第 4 回研修会@東京	2018 年 8 月 25 日
奈良和子	がん・生殖医療の心理ケア総論	がん・生殖医療専門心理士養成講座	2018 年 9 月 6 日
奈良和子	がん・生殖医療の多職種連携	がん・生殖医療専門心理士養成講座	2018 年 10 月 7 日
奈良和子	がん・生殖医療の心理ケア実践介入演習 1	がん・生殖医療専門心理士養成講座	2018 年 10 月 8 日
上田将史	あなたにできる第一歩～繋がるところが命を救う	千葉市平成 30 年度ゲートキーパー養成研修	2018 年 10 月 10 日
奈良和子	妊孕性	がん相談支援センター相談員研修	2018 年 10 月 12 日
上田将史	支援者のセルフケア	千葉県平成 30 年度依存症支援者研修・自殺対策相談支援者研修会	2018 年 10 月 29 日
奈良和子	AYA 世代のいろは がんと妊孕性～がん相談員としての支援は	地域相談支援フォーラム@千葉	2018 年 11 月 10 日
宮川智子	がん・生殖医療に関わる心理士の立場から	鎌倉市保健福祉事務所小児慢性特定疾病講演会	2018 年 11 月 10 日
上田将史	一般社団法人 千葉県臨床心理士会 医療保健領域委員会 活動報告	平成 30 年度（第 9 回）全国都道府県臨床心理士会 医療保健領域担当者研修会	2018 年 12 月 2 日
上田将史	支援の質を高めるためのアンガーマネジメント	平成 30 年度安房地域看護管理者業務研修会・安房管内保健師業務連絡研究会	2018 年 12 月 3 日
上田将史	『ゲートキーパー講座』あなたの	千葉市子ども・若者メン	2018 年 12 月 10 日

	想いがいのちを救う～未来を変えるプロジェクト～	タルヘルス研修	
上田将史	インターネット相談ーネット社会の今ー	31期基礎研修講座 第III課程研修	2019年1月20日
上田将史	「困難な事例について」	インターネット相談継続研修及び新人養成研修	2019年1月20日
奈良和子	がん専門相談員の妊孕性への支援	神奈川県がん診療連携協議会研修会	2019年2月15日
上田将史	自分らしい生き方とは	千葉いのちの電話 公開講演会	2019年2月16日
上田将史	支援の質を高めるためのセルフケア	柏市精神保健福祉担当者連絡会	2019年2月21日
上田将史	自殺対策に関する相談対応の基礎知識	千葉市平成30年度第1回相談窓口会議	2019年3月13日
奈良和子	がん患者の妊孕性～がん・生殖医療へつなぐ、そして支援する～	千葉県がん診療連携協議会H30年度相談員研修会	2019年3月23日

4) 学会・研究会発表

宮川智子	総合病院におけるがん・生殖医療への取り組み	第23回千葉県総合病院精神科研究会	2018年4月14日
上田将史	コンサルテーションで理論と実践のせめぎ合う場面～医療領域～	日本コミュニティ心理学会 第21回大会 自主シンポジウム	2018年7月8日
上田将史	障害者の地域生活支援における心理臨床	日本心理臨床学会第37回大会 自主シンポジウム	2018年8月31日
奈良和子	がん・生殖医療の心理支援～がん患者さんに子どもが欲しいと言われたら～	日本心理臨床学会第37回大会	2018年9月2日
宮川智子	総合病院におけるがん・生殖医療への心理士としての取り組み	日本総合病院精神医学会第31回大会	2018年11月30日
富安哲也・ 上田将史	「病棟やチームの未来のために“やるべきこと”と“やらなくていいこと”を考えよう」	日本総合病院精神医学会第31回大会 多職種連携ワークショップ	2018年12月2日
宮川智子	総合病院におけるがん・生殖医療への心理士の取り組み	日本がん・生殖医療学会第9回学術集会	2019年2月10日
宮川智子	総合病院におけるがん・生殖医療への取り組み	AYA がんの医療と支援のあり方研究会第1回学術集会	2019年2月11日

富安哲也	アドラー心理学で考える子育て	東京アドラー心理学研究会	2019年2月19日
------	----------------	--------------	------------

5) 論文・著作

富安哲也 (分担執筆)	公認心理師養成のための保健・医療系実習ガイドブック(「保健・医療で働く専門職種役割とチーム医療」)	北大路書房 2018
奈良和子 (筆頭執筆)	妊孕性温存における心理支援と心理職の役割	日本がん・生殖医療学会誌 vol.2. No.1 P7-11

6) 研究活動

奈良和子 ・宮川智子	小児・AYA世代がん患者のサバイバーシップ向上を志向した妊孕性温存に関する心理支援体制の均てん化に向けた臨床研究	厚生労働科学研究費補助金 がん対策推進総合研究事業 (がん政策研究事業)
---------------	--	--

文責：富安哲也